

SEMICON® JAPAN

参加報告書

群馬大学 理工学府 理工学専攻
電子情報・数理教育プログラム
小林研究室 修士1年 白雪妍

参加イベント

SEMICON JAPAN 2018

<http://www.semiconjapan.org/>

開催場所

東京ビッグサイト 東展示棟・会議棟



開催期間

2018/12/12(水)～12/14(金) 3日間共通 10:00～17:00

参加イベント概要

SEMICON Japan は半導体製造の全工程の製造技術・装置・材料をカバーする半導体製造装置・材料の展示会である。750 以上の出展社が、最先端の製造技術を展示し、3 日間延べ 7 万人近い参加者が、日本そして世界から集まる。

参加イベント報告

会場全体を見学に戻った。

会場には大学や高専から多くの展示エリアが設けてあり、「未来 COLLEGE」というブースがあり、そのブースで企業の説明をたくさん聞き、それぞれの企業の特色や最近の半導体事情などを知ることができた。

出展内容



小林研のブースの写真。A0 サイズのポスターを 4 枚掲示した。

14 日に掲示したポスターは以下 4 枚。

(1) 「温度変動に依存しない MOS 定電流源の検討」

井田貴士*、築地伸和*、柴崎有祈子*、阿部優大*、桑名杏奈*、小林春夫*
鈴木彰**、轟祐吉**、柿木利彦**、小野信任**、三浦一広** (*群馬大学、**(株)ジーダット)

(2) 「Frequency Estimation Circuit Using Residue Number System」

Yudai Abe, Shogo Katayama, Congbing Li, Anna Kuwana and Haruo Kobayashi
(Gunma University)

(3) 「Phase Changing Method of Multi-Phase Buck Type Switching Converter」

Shogo Katayama, Jing Li, Yasunori Kobori and Haruo Kobayashi (Gunma University)

(4) 「EMI Reduction and Output Ripple Improvement of Switching DC-DC Converters with Linear Swept Frequency Modulation」

Tran Minh Tri, Miki Natsuko, Sun Yifei, Kobori Yasunori and Kobayashi Haruo (Gunma University)

謝辞

この度、SEMICON JAPAN 2018 に参加させていただき、今後の研究や、就活などに活かせる良い経験となりました。今回このようなイベントに参加する機会を与えていただいた小林春夫先生、イベント参加のサポートをしていただいた石川信宣技術専門職員をはじめとする研究室のみなさまに感謝申し上げます。

